

早生樹ってどんな木？？ ー本当に成長が早いのか？ー

担当：チーム長（土壌資源管理担当）、森林生態系研究グループ（土壌）

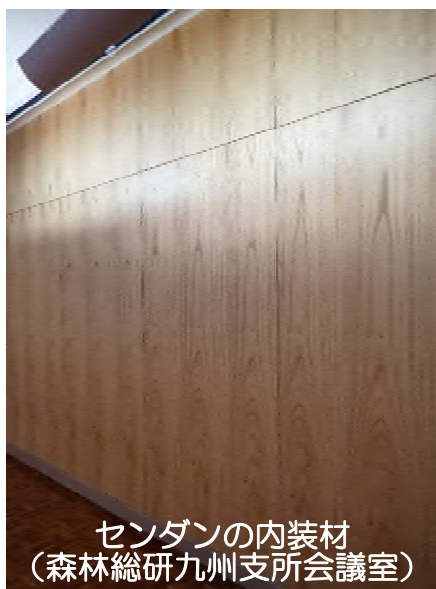
本日の内容

1. 「早生樹」ってどんな木？
2. なぜ「早生樹」を研究するのか？
3. 立田山の早生樹植栽試験地を歩こう

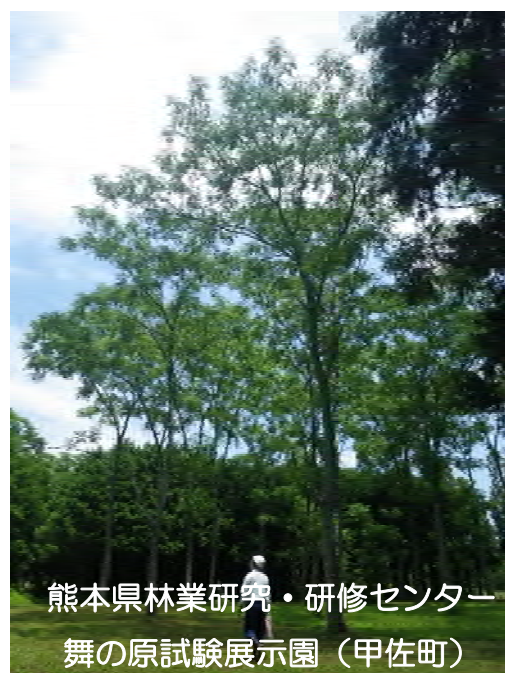
1. 「早生樹」ってどんな木？

通常、樹木の植栽から収穫までに**スギであれば40年、ヒノキであれば50年**ほどかかります。**早生樹はこのサイクルを20年以内まで**短縮する可能性のある木です。

樹種の例としては、センダン、コウヨウザン、チャンチンモドキ、ユーカリ、アカシアなどが挙げられます。現在、九州の各県を中心に特色のある早生樹の育成に取り組んでいます。特に**熊本県が80年代から研究を行っているセンダン**は、キッチンテーブルなどの材料として、近年高い評価を得ています。



センダンの内装材
（森林総研九州支所会議室）



2. なぜ「早生樹」を研究するのか？

もともと早生樹センダンは、熊本県が**耕作放棄地の有効活用策**として成長や幹を通直に仕立てるための研究していました。しかし早生樹材の評価が高まるにつれ、より多くの木材の供給を求める声があがりました。そこで私たちは、耕作放棄地だけでなく**既存の林業地でもきちんと育つか**確かめる必要があると考え、2018年から熊本県と共同研究を行っています。

3. 立田山の早生樹植栽試験地を歩こう

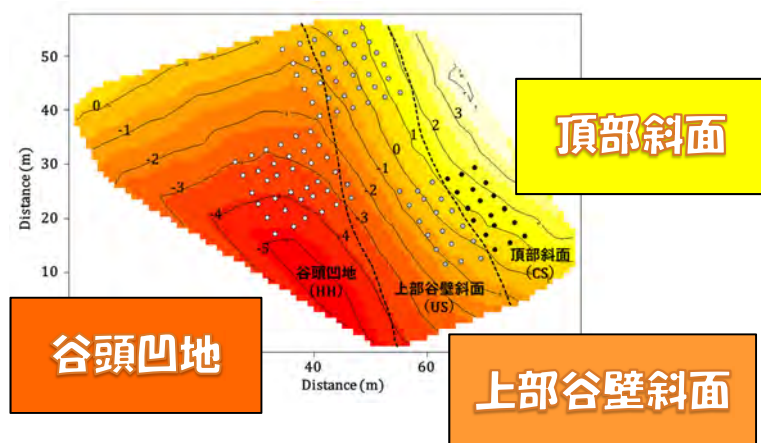


(左上) 植栽した時のセンダン林

(右上) 1年半後のセンダン林

(左下) 植栽した時のユーカリ苗

現在はどうなっているか
確かめてみましょう！



赤いところがいわゆる谷地形で、
土が湿ってます！

生育に差がみられるかな？

森の生き物も見つかるかな？

もっと学びたい方に

- ・ センダンの育成方法 H27 改訂版（熊本県 HP）， https://www.pref.kumamoto.jp/kiji_11247.html
- ・ 早生樹－産業植林とその利用－， 海青社（主に海外の早生樹林業を紹介した書籍）